

ぐんまのスポーツ

題字 児玉三郎会長

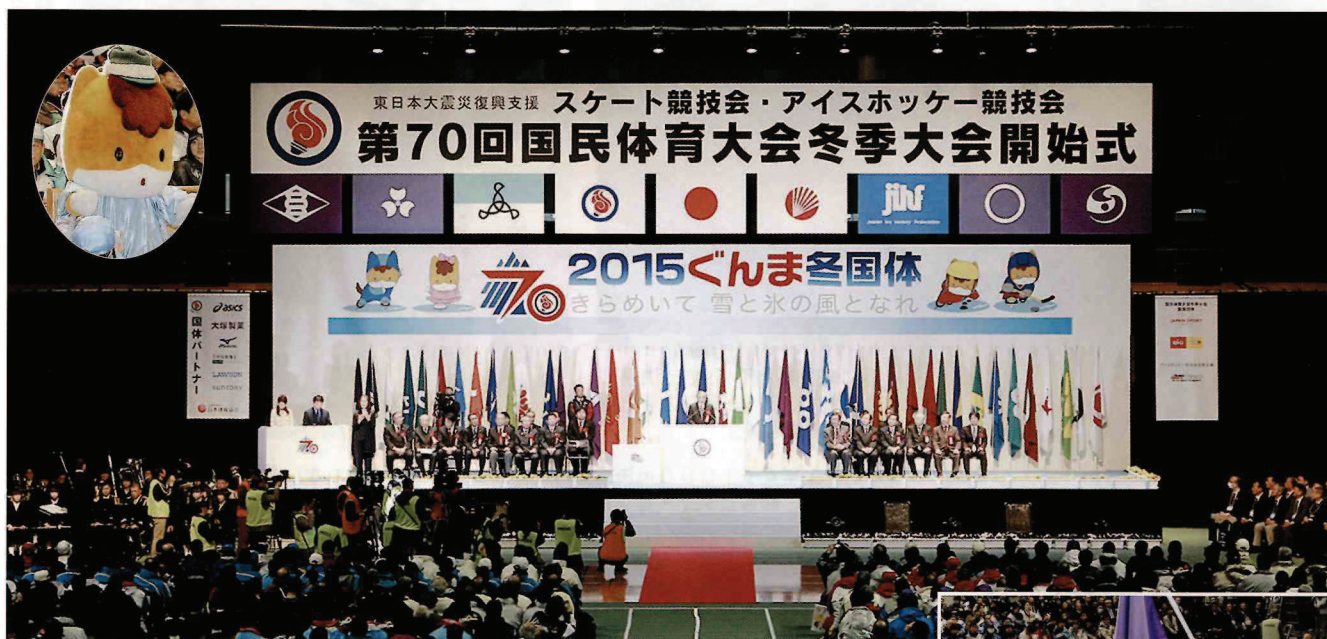
平成27年 3月31日 第98号

発行／(公財)群馬県スポーツ協会 〒371-0047 前橋市関根町800 県総合スポーツセンター内
TEL. 027-234-5555 FAX. 027-234-5926 E-mail g-spokyou@gunma-sports.or.jp
ホームページ http://www.gunma-sports.or.jp/

第70回

国民体育大会冬季大会

男女総合成績 第5位 152.5点
女子総合成績 第5位 72.0点



この勢い本大会まで!!

第70回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会「2015ぐんま冬国体、きらめいて 雪と氷の風となれ」は群馬県前橋市・高崎市・渋川市で平成27年1月28日(水)から2月1日(日)まで開催され、スキー競技会は群馬県利根郡片品村で2月20日(金)から23日(月)まで開催された。

本県はスケート・アイスホッケー競技会に84人、スキー競技会に50人の選手団を編成し、大会に臨んだ。

スピードスケート競技は、群馬県総合スポーツセンター伊香保リンクで行われ、スピード少年男子500mの小林裕司選手が3位入賞し、県勢第一号の表彰台となり、23種目で入賞し、83点を獲得した。

ショートトラック競技は、群馬県総合スポーツセンターアイスアリーナで行われ、少年男子500mで7位に入賞を果たした。

フィギュア競技とアイスホッケー競技は健闘したが得点を獲得することはできなかった。

スケート・アイスホッケー競技会終了時の男女総合成績は、105点・11位であった。

スキー競技会は、クロスカントリー競技で成年女子Bの笠原千裕選手が優勝し、その他に9種目入賞するなど活躍を見せた。スキー競技会終了時の男女総合成績は8位であった。

結果、冬季大会終了時の男女総合成績は第5位152.5点、女子総合成績は5位72点となり、10月に和歌山県で開催される本大会へ繋ぐこととなった。



▲堂々と選手宣誓する黒岩美生と旗手の市川大登



▲スキー競技会で選手宣誓する大竹凛と旗手の笠原千裕

績は5位72点となり、10月に和歌山県で開催される本大会へ繋ぐこととなった。

第70回国体冬季大会終了時成績

スケート・アイスホッケー競技

会期 平成27年1月28日(水)～2月1日(日) 5日間

会場 群馬県 前橋市・高崎市・渋川市

スキー競技

会期 平成27年2月20日(金)～23日(月) 4日間

会場 群馬県 片品村

【競技別成績】

	男女総合成績	女子総合成績
スケート競技	8位 95.0点	6位 54.0点
アイスホッケー競技	13位 10.0点	—
スキー競技	8位 47.5点	8位 18.0点

【過去3年間成績】

	男女総合成績	女子総合成績
第70回	5位 152.5点	5位 72.0点
第69回	9位 130.0点	4位 74.0点
第68回	7位 137.0点	6位 71.0点



▲成年女子1000m決勝
2位に入った阿部友香と3位の黒岩美生



▲少年男子2000mリレー決勝 2位に入り、表彰状を手に笑顔を見せる本県チームメンバー



▲少年男子500m決勝 3位の表彰状を手に笑顔を見せる小林裕司

▼少年女子1000m決勝 3位に入りうれし涙を流しながら、観客とタッチをかわす岡部葉



▲成年女子1500m決勝 5位入賞を果たした黒岩美生



▲少年男子1500m決勝 5位入賞を果たした土屋育(左)と7位の倉持慶(右)



▲少年男子ショートトラック500mB決勝 県勢最高位の7位を果たした丸山凜太郎



▶少年男子500m決勝 8位入賞を果たし表彰状を手に喜ぶ一場伸一



▲成年男子500m決勝 7位入賞を果たした奥村雄樹



▶少年女子5000m決勝 43秒58で6位に入った黒岩千聖

▲成年男子1000m決勝 力強い滑りで7位入賞した下田琢也

▶成年男子1500m決勝 7位入賞を果たした黒岩宗一郎



▲成年女子500m決勝 5位入賞を果たした宮崎麻衣(右から3人目)と7位の永田希絵(左から2人目)



▲少年女子1500m決勝 8位入賞を果たし喜ぶ黒岩史聖

▶クロスカントリー 成年女子B優勝 コース終盤の上り坂で懸命な滑りを見せる笠原千裕



▲成年男子クロスカントリーリレー 4位入賞を果たし、大喜びの成年チーム



▲少年男子クロスカントリーリレー 7位入賞チーム



◀成年男子Cジャイアントスラローム 3位入賞し表彰式で両手を挙げる土井俊幸

▼成年男子Aジャイアントスラローム7位入賞を果たし、表彰式で笑顔を見せる大竹凜



▲積極的な滑りで県勢最高の4位入賞を果たした萩原一平

▶長男大智君を抱き笑顔の薄井智行



スケート・アイスホッケー競技会入賞者一覧

スケート競技 (スピードスケート)

順位	種別	種目	氏名	所属	記録	得点
2	成年女子	1,000m	阿部 友香	高崎健康福祉大4年	1分22秒34	7点
	少年男子	2,000mリレー	小林 裕司 一堀 伸一 田子 隆太 倉持 慶	婦恋高3年 婦恋高3年 婦恋高3年 婦恋高3年	2分35秒56	7点
3	成年女子	1,000m	黒岩 美生	日本体育大3年	1分27秒26	6点
	少年男子	500m	小林 裕司	婦恋高3年	38秒15	6点
	少年女子	1,000m	岡部 菜	健大高崎高3年	1分30秒18	6点
4	成年女子	2,000mリレー	黒岩 美生 永田 希絵 宮崎 麻衣 阿部 友香	日本体育大3年 高崎健康福祉大2年 県スケート連盟 高崎健康福祉大4年	2分46秒44	5点
	少年男子	1,000m	小林 裕司	婦恋高3年	タイムなし	5点
	成年男子	2,000mリレー	下田 琢也 古市 博人 田中 正晃 奥村 雄樹	山梨学院大4年 明治大3年 高崎健康福祉大3年 明治大4年	2分30秒47	4点
	成年女子	500m	宮崎 麻衣	県スケート連盟	42秒68	4点
6	成年女子	1,500m	黒岩 美生	日本体育大3年	2分41秒16	4点
	少年男子	1,500m	土屋 育	前橋高2年	タイムなし	4点
	少年女子	500m	黒岩 千聖	婦恋高1年	43秒58	3点
	少年女子	1,000m	黒岩 千聖	婦恋高1年	タイムなし	3点
	少年女子	2,000mリレー	岡部 菜 黒岩 史聖 山崎真里菜 黒岩 千聖	健大高崎高3年 婦恋高2年 婦恋高2年 婦恋高1年	2分58秒62	3点
	成年男子	500m	奥村 雄樹	明治大4年	38秒08	2点
7	成年男子	1,000m	下田 琢也	山梨学院大4年	タイムなし	2点
	成年男子	1,500m	黒岩宗一郎	東洋大4年	タイムなし	2点
	成年女子	500m	永田 希絵	高崎健康福祉大2年	42秒73	2点
	少年男子	1,000m	倉持 慶	婦恋高3年	タイムなし	2点
	少年男子	1,500m	倉持 慶	婦恋高3年	タイムなし	2点
	少年男子	5,000m	飯塚 智樹	婦恋高3年	タイムなし	2点
	少年男子	500m	一堀 伸一	婦恋高3年	39秒81	1点
8	少年女子	1,500m	黒岩 史聖	婦恋高2年	タイムなし	1点

スピードスケート競技得点 83.0点

スケート競技 (ショートトラック)

順位	種別	種目	氏名	所属	記録	得点
7	少年男子	500m	丸山凜太郎	高崎高松中3年	45秒393	2点

ショートトラック競技得点 2.0点
スケート競技得点合計 85.0点
男女総合成績 8位
スケート・アイスホッケー競技得点合計 85.0点
男女総合成績 11位

スキー競技会入賞者一覧

順位	種別	種目	氏名	所属	記録	得点
1	成年女子B	クロスカントリー	笠原 千裕	三栄実業	16分23秒8	8点
3	成年男子C	ジャイアントスラローム	土井 俊幸	たんばらZAPスリースクール	1分01秒22	6点
4	成年男子B	ジャイアントスラローム	萩原 一平	ヒカリS. E	1分07秒86	5点
	成年男子B	スペシャルジャンプ	薄井 智行	草津スキークラブ	198.6点	*4.5点
	成年男子	クロスカントリーリレー	入村 恵貴 西田 順風 飯塚 剛 佐々木啓夫	日本大2 ヒカリS. E ヒカリS. E 県スポーツ協会	2時間00分31秒1	5点
	成年男子B	コンバインド	薄井 智行	草津スキークラブ	ジャンプ 4位 クロカン 8位	3点
7	成年男子A	ジャイアントスラローム	大竹 凜	片品村役場	1分06秒94	2点
	少年男子	クロスカントリーリレー	横坂 直樹 千川 桐摩 黒岩 純也 千明龍之佑	利根商業高3 婦恋高1 婦恋高1 片品中3	2時間02分26秒0	2点
	成年男子A	スペシャルジャンプ	鈴木 翔	県スポーツ協会	115.9点	*2点
	成年男子A	ジャイアントスラローム	大竹 凜	片品村役場	1分06秒94	2点

* 1 都道府県に対し上位2位までを得点対象とする規定による配点

* 同順位が2名いたため、得点を案分した。

男女競技得点合計	37.5点	女子競技得点合計	8.0点
参加得点	10.0点	参加得点	10.0点
男女総合得点	47.5点	女子総合得点	18.0点
男女総合成績	8位	女子総合成績	8位

各賞631名が受賞

平成26年群馬県スポーツ協会会長賞表彰式

平成27年2月14日（土）群馬県総合スポーツセンターぐんま武道館にて、平成26年群馬県スポーツ協会会長賞表彰式が行われた。永年にわたり本県のスポーツ振興と発展に貢献された方々や平成26年に活躍した監

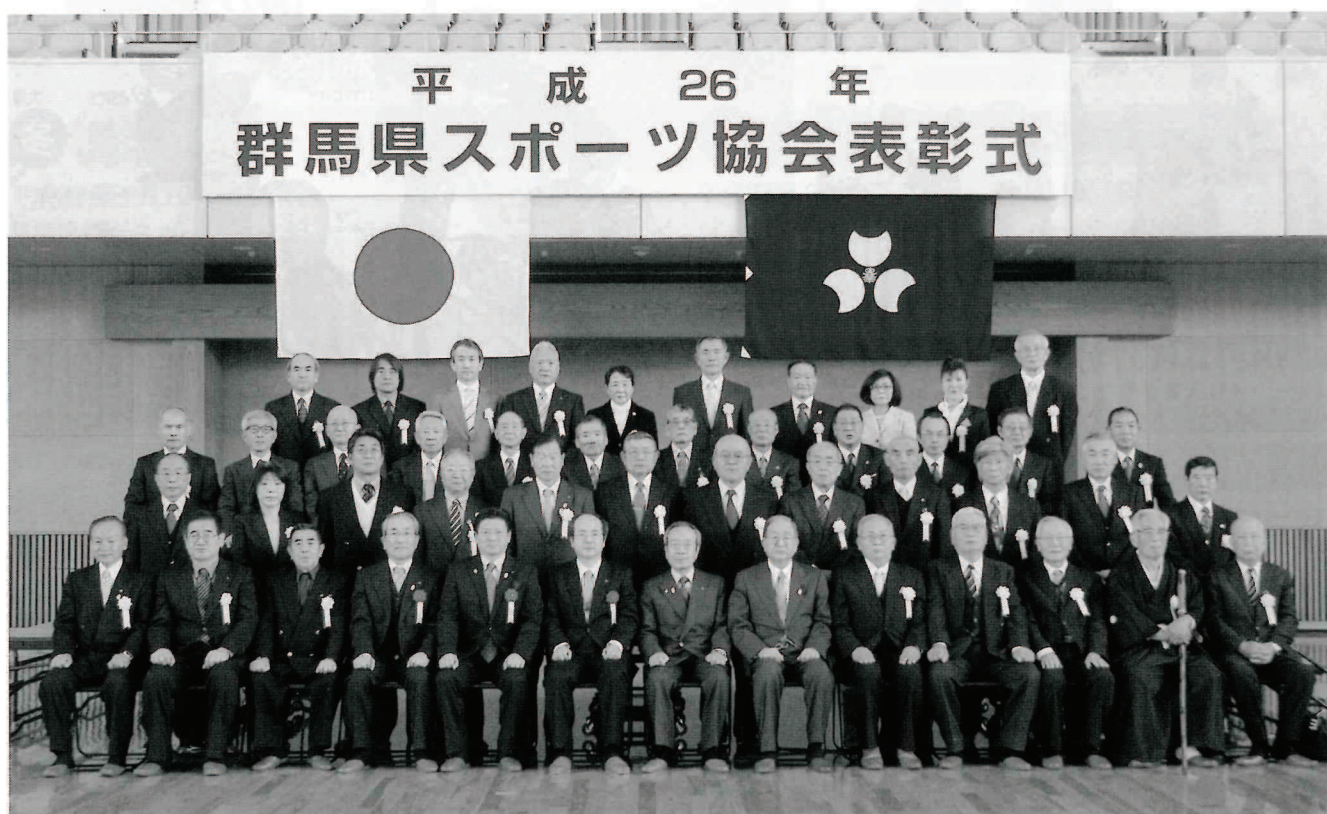
督・選手631名が表彰された。

スポーツ功労者賞 43名
最優秀指導者賞 17名
最優秀選手賞 98名
上記受賞者のほか、優秀選手賞 327名、ジュニアスポーツ奨励賞146

名については、群馬県スポーツ協会ホームページに掲載しております。

また、併わせて、平成26年度国体選手競技力向上支援事業の協力企業へ感謝状を贈呈した。

（協力企業は10ページに掲載）



スポーツ功労者賞

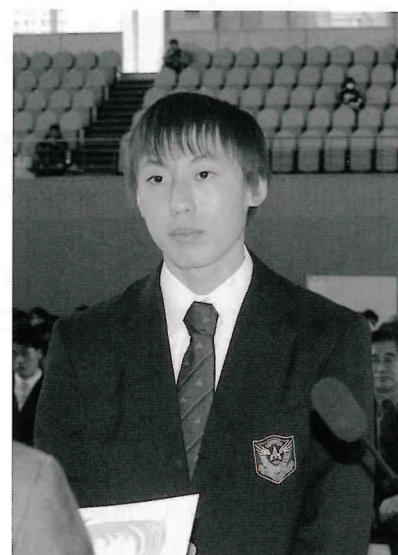
氏名	推薦団体名	氏名	推薦団体名	氏名	推薦団体名
小林 一 隆	県スポーツ協会	金 澤 公 一	県野球連盟	宮 田 一 明	沼田市体育協会
鍋 木 咲 千 好	県スケート連盟	中 作 治	県ソフトボール協会	大 山 伸	館林市体育協会
片 倉 善 文	県スキー連盟	須 田 定 雄	県弓道連盟	狩 野 政 保	渋川市体育協会
星 野 新 市	群馬陸上競技協会	相 河 忠 輔	県剣道連盟	神 田 茂 博	藤岡市体育協会
久 保 田 朗	県水泳連盟	村 上 泰 賢	県山岳連盟	佐 俣 正 行	富岡市体育協会
酒 井 広 志	県テニス協会	高 橋 久 雄	県アーチェリー協会	小 板 橋 和 志 次	安中市体育協会
白 木 康 夫	県ボート協会	齋 藤 隆	県空手道連盟	堀 正 人	みどり市体育協会
清 水 孝 恒	県ボクシング連盟	福 田 篤 子	県なぎなた連盟	市 川 秀 明	甘楽郡体育協会
三 澤 啓 一	県バレーボール協会	村 田 繁	県ボウリング連盟	小 野 里 順 子	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
櫻 井 秀 雄	県体操協会	村 上 尚	県少林寺拳法連盟	関 乃 夫	県レクリエーション協会
小 池 時 博	県バスケットボール協会	小 林 正 明	前橋市体育協会	高 橋 博	〃
梅 山 友 久	県レスリング協会	佐 藤 義 夫	高崎市体育協会	町 田 正	〃
上 野 正 雄	県ウエイトリフティング協会	西 巻 育 夫	桐生市体育協会	梶 本 淳 子	健康スポーツ指導者協議会
篠 原 隆 生	県ソフトテニス連盟	野 田 文 雄	伊勢崎市体育協会		
植 原 章 雄	県卓球協会	山 口 宗 一	太田市体育協会		



▲スポーツ功労者賞を受賞する須田定雄氏



▲最優秀指導者賞を受賞する林辰男氏



▲最優秀選手賞を受賞する川島鶴慎選手

最優秀指導者賞

競技名	氏名	所属名	競技名	氏名	所属名	競技名	氏名	所属名
スケート	入澤 孝一	高崎健康福祉大学	陸 上	高木 雅一	常盤高等学校	自転車	田部井 久	県立前橋工業高等学校
〃	大川 好和	渋川市立小野上小学校	〃	武藤 浩二	県立伊勢崎清明高等学校	ソフトボール	宇津木麗華	ルネサスエレクトロニクス(株)高崎事業所
〃	本間 章	県立婦恋高等学校	〃	加藤 雅史	前橋市立富士見中学校	ラグビーフットボール	中嶋 則文	パナソニック(株)
スキー	宮下 昌之	草津町立草津中学校	〃	木暮 賛菜	伊勢崎市立第一中学校(県県生活文化スポーツ部)	空手道	野崎 剛弘	県立前橋工業高等学校
〃	林 辰男	三栄実業(株)	水 泳	青木 和子	(株)コナミスポーツクラブ高崎	ボウリング	宮沢 隆	パークレーン高崎
陸 上	安達 友信	前橋育英高等学校	〃	佐藤 信吉	前橋スイミングスクール			

最優秀選手賞

競技名	氏名	所属名	競技名	氏名	所属名	競技名	氏名	所属名
スケート	土屋 良輔	専修大学	ボート	中満 朝善	日本大学	ラグビーフットボール	相馬 朋和	パナソニック(株)
〃	小林 裕司	県立婦恋高等学校	〃	栗原 誠和	明治安田生命保険相互会社	〃	劉 永勇	〃
〃	阿部 友香	高崎健康福祉大学	〃	瀧本日向子	県立館林女子高等学校	〃	タニシ・ヒナナ	〃
〃	酒井 寧子	〃	レスリング	吉井 瑞江	至学館大学	〃	バツペイ・シオネ	〃
〃	永田 希絵	〃	〃	松本 篤史	ALSOK	〃	西原 忠佑	〃
〃	黒岩 美生	日本体育大学	〃	松本隆太郎	(株)群馬ヤクルト販売	〃	ホリエウ・コナツ	〃
スキー	津田健太郎	尾瀬スノースポーツクラブ	自転車	倉林 巧和	日本体育大学大学院	〃	田中 史朗	〃
〃	高尾 千穂	〃	〃	小林 泰正	日本体育大学	〃	ベック・バンス	〃
〃	関 輝	県立沼田高等学校	〃	齊藤 瞭汰	県立前橋工業高等学校	〃	山田 章仁	〃
陸 上	菅井 洋平	ミズノ(株)	ソフトテニス	篠原 秀典	日本体育大学	〃	林 泰基	〃
〃	畑瀬 聡	群馬総合ガードシステム(株)	〃	佐々木聖花	早稲田大学	〃	霜村 誠一	〃
〃	堤 雄司	〃	フェンシング	見延 和靖	NEXUS(株)	〃	北川 智規	〃
〃	杉町マハウ	日本ウエルネススポーツ専門学校	〃	平野 良樹	〃	〃	笹倉 康貴	〃
〃	西原 加純	(株)ヤマダ電機	〃	伊藤 心	〃	〃	室井 達彦	〃
〃	瀧名 愛	県立前橋女子高等学校	〃	宮山 亮	〃	〃	河野 悠輝	〃
〃	原 翔太	上武大学	〃	新井 弘太	〃	〃	川俣 直樹	〃
〃	西山 和弥	東京農業大学第二高等学校	〃	前田 脩吾	〃	〃	飯島 陽一	〃
〃	小林 由佳	常盤高等学校	〃	青木 千佳	〃	〃	若松 大志	〃
〃	川島 鶴慎	前橋育英高等学校	〃	竹田 悠里	〃	〃	イーリ・ニコラス	〃
〃	岡本 春美	常盤高等学校	〃	田村 紀佳	〃	〃	JP・ターセン	〃
〃	樺沢和佳奈	〃	〃	西岡 詩穂	〃	〃	三宅 敬	〃
〃	塩尻 和也	県立伊勢崎清明高等学校	ソフトボール	上野由岐子	ルネサスエレクトロニクス(株)高崎事業所	カヌー	柿崎 史穂	県力ヌー協会
〃	金子 美聡	前橋市立富士見中学校	〃	中野 花菜	〃	アーチェリー	林 享美	県アーチェリー協会
〃	寺島 溪一	〃	〃	峰 幸代	〃	〃	片岡 恵里	拓殖大学
〃	林 英麻	〃	〃	市口 侑果	〃	空手道	宮内 香澄	県立前橋工業高等学校
水 泳	貴田 裕美	群馬総合ガードシステム(株)	〃	大久保美紗	〃	〃	石川みらい	〃
〃	内田 美希	東洋大学	〃	山本 優	〃	〃	石倉 萌香	〃
〃	福田 智代	コナミ(株)	〃	森 さやか	〃	〃	田中 咲綾	〃
〃	高橋 洗輝	前橋市立第六中学校	〃	藤田 優	太陽誘電(株)	〃	中村 香奈	〃
〃	志賀 光明	Croatia Mornar Brodospas	〃	佐藤みなみ	〃	ボウリング	宮澤 拓哉	桐生第一高等学校
〃	志賀 美沙	フレンテキャリアスタッフ(株)	〃	河野 美里	〃	社会人野球	林 稔幸	富士重工業(株)
ボート	月井 祐也	東京経済大学	ラグビーフットボール	稲垣 啓太	パナソニック(株)	太極拳	田村 千鶴	北関東武術連盟
〃	松島 大輔	日本大学	〃	設楽 哲也	〃			

群馬県レクリエーション協会 創立50周年記念式典・祝賀会

群馬県レクリエーション協会創立50周年記念式典・祝賀会が、平成27年3月1日（日）午前11時から群馬ロイヤルホテルにて盛大に開催された。

群馬県レクリエーション協会は、昭和40年5月の設立以来、県内レクリエーション関係団体の総括団体として、レクリエーション活動を通して県民の健康増進・県民生活の向上に資することを目的に活動を行ってきたが、平成27年、50周年を迎えるにあたり、第43回県レクリエーション大会を記念大会と位置づけ実施した他、記念誌を編纂するとともにその発行に合わせて記念式典・祝賀会を実施したものである。

当日は、群馬県副知事、県議会議長、県教育長、前橋市長等々多くの

来賓の臨席のもとに120名の参加を得て式典が行われた。

永年レクリエーション運動の発展に貢献のあった現役役員9名と、13の加盟団体を表彰し、現役を退かれた9名の方々および県レク協会に多大な協力をいただいた企業3社と課程認定校2校に感謝状が授与された。

祝賀会に先だつてのアトラクションでは、県フォークダンス協会の会員によるお祝いの踊り「大黒舞」が披露された。

本多県生活文化スポーツ部長によ

る乾杯の発声のあと和やかな歓談が進むうち、中沢会長の所属する「群馬シティフィルハーモニーオーケストラ」の有志による弦楽四重奏が流れ、後半には会長も加わっての演奏となった。

男性合唱団「ザ・ウィテタリア」のコーラスの後、全員での合唱で最高に盛り上がっての閉会となった。

レクリエーション協会の特色を出した賑やかな、多彩な内容の式典・祝賀会であったと大変好評であった。



▲功労表彰の9名



▲感謝状贈呈の9名



▲中沢会長も加わった群馬シティフィルハーモニー



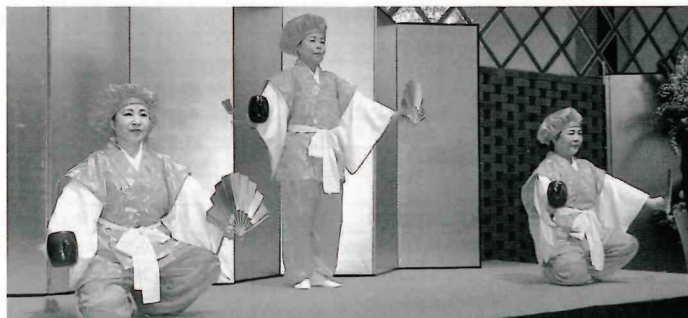
▲本多部長のご発声で乾杯



▲あいさつする中沢会長



▲祝辞を述べる児玉会長



▲お祝いの踊り「大黒舞」

平成26年度

群馬県スポーツ少年団各種交流大会

秋季交流大会

秋 第18回低学年軟式野球交流大会

平成26年10月4日（土）・11日（土）

前橋北部運動場、宮城総合運動場、藤岡烏川緑地スポーツ広場

参加 79チーム1,170名

秋 第29回ソフトテニス交流大会

平成26年10月11日（土）

群馬県総合スポーツセンター・テニスコート

参加 254ペア508名

冬季交流大会

冬 第35回スピードスケート交流大会

平成27年1月10日（土）

群馬県総合スポーツセンター・伊香保リンク

参加 112名

冬 第35回フィギュアスケート交流大会

平成27年2月8日（日）

群馬県総合スポーツセンター・アイスアリーナ

参加 46名



冬 第27回小学生柔道交流大会

平成27年2月22日（日）

ぐんま武道館・大道場

参加 658名



冬 第44回スキー交流大会

平成27年2月28日（土）、3月1日（日）

ジャンプ競技：草津町・子天狗ジャンプ台

クロスカントリー競技：みなかみ町・水上高原スキーリゾート

アルペン競技：嬬恋村・パルコール嬬恋スキーリゾート

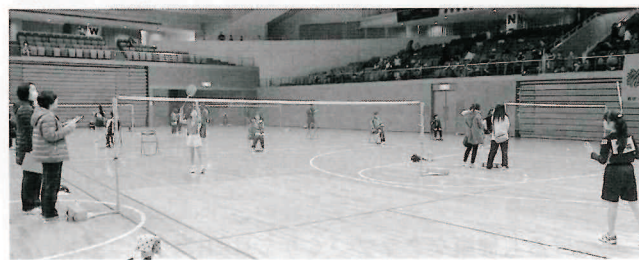
参加 188名

冬 第7回冬季バドミントン交流大会

平成27年3月7日（土）

ALSOKぐんまアリーナ

参加 243名



第9回

群馬県スポーツ少年団フェスティバル

第9回群馬県スポーツ少年団フェスティバルが平成27年3月15日（日）ALSOKぐんまアリーナにて開催され、県内各単位団から競技に関係なく240名のスポーツ少年団が集まり交流を深めた。

この大会は群馬県スポーツ少年団リーダー会が中心となり、団員の交流とリーダーの資質向上を目指し開催されている。



第2回スポーツ指導者研修会

- 主 催 公益財団法人日本体育協会、公益財団法人群馬県スポーツ協会
- 後 援 群馬県
- 特別協賛 大塚製薬株式会社 情報提供「水分補給について」
- 期 日 平成26年11月15日（土）
- 会 場 群馬県総合スポーツセンター 第1研修室
- 参 加 者 119名

県内の、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者のさらなる資質向上と活動促進及び指導者の連帯感を深め組織的活用をはかるため、本研修会を開催いたします。

講演Ⅰ

「スポーツ界の暴力行為根絶について」

○講師：高木総合法律事務所 弁護士
高木 宏行先生

スポーツと暴力の背景として指導者・選手に対し行ったアンケート結果に基づいた見解や桜宮高校バスケットボール部の男子生徒の自殺、柔道女子代表選手への体罰問題など具体的な事例を挙げ、スポーツと法の観点から暴力行為の根絶を目指し、指導上の留意点や指導者としてのあるべき姿について説明されました。

平成25年の様々な事件を機にキャンペーンなどがうたれている中でもなくならない状況である。体罰があったから勝ったという経験は、個人の経験であり、比較するものがなく科学的根拠にならないと説明さ

れ、現場で指導する受講者は自分自身の指導に置き換えながら、高木先生の講義に熱心に聞き入っていました。

講演Ⅱ

「前橋育英高等学校サッカー部全国制覇までの歩みと今日」

～スポーツ指導者としてのコミュニケーションスキルの重要性～

○講師：前橋育英高等学校サッカー部
監督 山田 耕介先生

講師は前橋育英高等学校サッカー部を全国高校サッカー選手権大会において18回出場し、全国3位を4回、

インターハイにおいて14回出場し、平成16年・26年には3位、21年には優勝に導いた。また、プロ選手など数多くを輩出している。

その指導者としての経験や自身の体験談を基に、人を育て築き上げる、人格を一番大事にする、パーソナリティを大切にすることが結果としてチーム力がアップすると講演されました。山田先生の実践に即した話に受講者は、真剣に聞き入っていました。

▶暴力行為根絶について説明する高木先生



▶前橋育英高等学校サッカー部全国制覇までの歩みと今日について説明する山田先生



▲山田先生の話に引き込まれ真剣に講義を受ける参加者

第2回 スポーツセミナー

平成26年度第2回スポーツセミナーが2月28日・3月1日、2日間の日程で各加盟競技団体、郡市体育協会、学校体育団体等の関係者125名が参加して、みなかみ町の去来荘で開催された。

今年度は「コンディショニングとパフォーマンス」をメインテーマとして開催した。

講師は米国カリフォルニア州に在住し、フィットネスGARAGEを主宰する岡本英司氏を講師に迎え、「世界で勝ち抜くために」と題して講演を行った。

講義Ⅰでは、世界で勝ち抜くコーチングを行うためには、工夫を凝らすこと、多種目に目を向けていくことが大切であると説明された。

日本では、単一種目だけで、ジュニアの段階で世界のトップに引き上げてしまう。そのため、シニア期に

のびがないのに対し、米国やヨーロッパでは、多種目を経験し、体が出来上がったシニアの段階で専門種目に就くことで、その後競技力が伸びていく。したがってオリンピック等で海外の選手が活躍できる一つの要因でもある。

日本でも各種目の指導者が、練習中に全く違う種目の運動を取り入れることが大切であると講演された。

講義Ⅱでは、実技を中心に、重心移動を意識した運動をすることの大切さや、音楽や言葉などメンタル面において活用していくことについて説明された。身近な物を活用して行うトレーニング等を具体的な例を挙げて講演され、参加者は自分自身の指導に置き換えながら真剣に取り組んでいました。

▶開会式であいさつをする海野俊彦選手強化委員長



▲世界で勝ち抜くためにについて説明する岡本先生



▲身近な道具を活用した実技

平成26年度 国体選手競技力向上支援事業



本県スポーツ選手がオリンピックや国民体育大会等の各種大会で好成績を取めることが、多くの県民に夢と感動を与えるとともに、元気で活力に満ちた社会の形成に、大きな役割を果たすと考えます。そこで、平成26年度に本県で開催された「第70回国民体育大会冬季大会」において活躍が期待できる現役トップアスリートを支援するため、本事業を実施します。

寄付金をいただいた企業・団体（順不同・敬称略）

- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 児玉企業株式会社 | 株式会社小島鐵工所 | 株式会社セキチュール |
| 八木工業株式会社 | 群馬トヨタ自動車株式会社 | 群栄化学工業株式会社 |
| 公益社団法人群馬県医師会 | サンデン株式会社 | 株式会社ミツバ |
| 高崎信用金庫 | 株式会社足利銀行高崎支店 | 株式会社横浜銀行高崎支店 |
| 医療法人博仁会第一病院 | 藤田エンジニアリング株式会社 | 一般社団法人群馬県歯科医師会 |
| 富士重工業株式会社群馬製作所 | G Nホールディングス株式会社 | 株式会社上毛新聞社 |
| 株式会社群馬銀行 | NEXUS株式会社 | |

賛助会員

【法人・団体】

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 医療法人社団善衆会善衆会病院 | 北関東武術連盟 | 群馬県武術太極拳連盟 |
| 大竹外科胃腸科 | 群馬県スポーツチャンバラ協会 | 株式会社上毛新聞社 |
| 医療法人山崎外科医院 | 株式会社吉田鉄工所 | 一般財団法人伊勢崎市体育協会 |
| 一般社団法人群馬県サッカー協会 | 技研コンサル株式会社 | 群馬県スキー連盟 |
| 高崎弁当株式会社 | 高野外科医院 | 群馬県柔道連盟 |
| 鶴川興業株式会社 | 株式会社岸土木 | 群馬県弓道連盟 |
| 株式会社尾瀬岩鞍リゾート | 群馬県剣道連盟 | 群馬県ライフル射撃協会 |
| サンデン株式会社 | 株式会社総合電子計算センター | 群馬県山岳連盟 |
| 群馬県テニス協会 | 信越化学工業株式会社群馬事業所 | 群馬県アイスホッケー連盟 |
| 群馬県ボクシング連盟 | 瑞穂建設株式会社 | 立見建設株式会社 |
| 群馬県水泳連盟 | 東朋産業株式会社 | 株式会社ミツバ |
| 一般財団法人群馬陸上競技協会 | T R C乗馬クラブ高崎 | |

【順不同、敬称略】

【個人】

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 剣持 昇一 | 栗原 圭一 | 栗原 房子 | 齊藤 三郎 | 石岡 豪一 | 星野 陽司 | 角田 隆 |
| 高野 貞男 | 真下 清 | 岡崎 紀夫 | 南波久美子 | 稲葉 龍三 | 青木 孝 | 三富 市己 |
| 新木 敬司 | 關根 勇夫 | 佐藤 栄一 | 水沢 淳 | 矢澤 敏彦 | 木村 淳子 | 新木 恵一 |
| 小林 馨 | 野本 彰一 | 板橋 正六 | 小林 克史 | 正田 喜久 | 松井 秀明 | 藤井千鈴子 |
| 高橋 正男 | 木村 深雪 | 河崎 和代 | | | | |

【順不同、敬称略】

ぐんまのスポーツ振興に温かいご支援ありがとうございました

スポーツ安全保険

信書保険 賠償責任保険 突然死葬儀費用保険 スポーツ安全協会 特約 インターネットからの加入受付を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

5
5名以上の団体に
ご加入ください。

対象となる事故
団体活動中の事故/
往復中の事故

保険期間
平成27年4月1日午前0時から
平成28年3月31日午後12時まで
(申込受付は平成27年3月から)



加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年額掛金 (1人1年分)	死亡	後遺障害	入院	通院	賠償責任保険 支払限度額 (1人1年分)	突然死葬儀 費用1年分 支払限度額
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等学級の 生徒を含む	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動 上記団体活動に加え、個人活動も対象 ※各区分の補償、補償額、補償対象となる活動は、ホームページをご覧ください。 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	A1	800円	2,000円	3,000円	4,000円	1,500円	身体・財産賠償 合計1事故5億円 ただし、身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円	突然死 葬儀費用 180万円
高校生 以上 65歳以上 の者を加入 できます	文化・ボランティア・地域活動、団体の送迎、応援、準備、片付け スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判 子どもへのスポーツ活動の指導・審判	A2	800円	2,000円	3,000円	4,000円	1,500円	身体・財産賠償 合計1事故5億円 ただし、身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円	突然死 葬儀費用 180万円
65歳 以上	スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合は、A2区分	C	1,850円	2,000円	3,000円	4,000円	1,500円	身体・財産賠償 合計1事故5億円 ただし、身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円	突然死 葬儀費用 180万円
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	B	1,000円	600円	900円	1,800円	1,000円	身体・財産賠償 合計1事故5億円 ただし、身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円	突然死 葬儀費用 180万円
		D	11,000円	500円	750円	1,800円	1,000円	身体・財産賠償 合計1事故5億円 ただし、身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円 ※身体賠償1人1億円	突然死 葬儀費用 180万円

※同一団体で1回のみ加入可。中途加入する場合、中途退会する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入退、加入区分の変更はできません。※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

公益財団法人 スポーツ安全協会 群馬県支部
〒371-0047 前橋市関根町 800 TEL027-237-0832 (群馬県総合スポーツセンター本館内)
電話受付時間 午前9時～12時、午後1時～午後5時15分(日、月、祝日を除く、月曜日の前日の場合は、当日が休日の場合も同様です)

保険の詳しい内容、
資料の請求は、ホームページ
をご覧ください。 <http://www.sportsanzen.org>
●資料請求は、インターネットより受け付けております。

(引渡事務保険会社)
東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 公務第2部 公務第1課
TEL 03-3515-4133(平日 9:00～17:00)
(共同引渡事務保険会社(平成27年4月予定))
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損害ジャパン 大同火災 東京海上日動
日新火災 日本興業火災 富士火災 三井住友海上
0792-1304-813259-201312
1701-1304-813247-201311

この広告はスポーツ安全協会(スポーツ安全保険特約)に基づく信書保険(スポーツ安全協会信書保険特約)、スポーツ安全協会信書賠償特約(学校管理下外賠償)、突然死葬儀費用特約(葬儀普通賠償)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約)等付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会信書賠償特約(学校管理下外賠償)付帯普通賠償責任保険(賠償普通賠償)の提供によるものです。必ず「スポーツ安全協会」のロゴマークを掲載し、お問い合わせください。詳細は保険約款および特約約款により、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または 東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。